



いのち会議 経済・雇用・貧困アクションパネル

「共感経済づくりと国連グローバルコンパクトと一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの活動と今後の展開」

2024.7.18_{Thu.} 18:00-20:00

場所：大阪大学 中之島センター5階 いのち共感ひろば および オンライン

趣旨：

2025年大阪・関西万博は「持続可能な開発目標 (SDGs) 達成への貢献」を掲げ、「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマやSDGs「誰も取り残さない」誓いの実現や達成に向けての動きとして、「いのち会議」がはじまりました。今回、「いのち会議」12のアクションパネルと呼ぶ分科会のうち「経済・雇用・貧困」に関するアクションパネルを、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの氏家啓一事務局次長をお招きし開催いたします。持続可能な社会の実現に向けた課題と解決策を共に議論し、具体的なアクションについて皆さまと共有する場と致します。

プログラム：

ご挨拶

堂目卓生 大阪大学SSI長

話題提供（敬称略）

- ・氏家 啓一：一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）事務局次長
「企業のサステナビリティ活動について：「誰ひとり取り残さない」という視点から（仮）」
- ・伊藤 武志：大阪大学SSI教授
「経済といのちの関わり：共感経済の具体的展開（仮）」

対話セッション モデレーター 伊藤武志 大阪大学SSI教授



お申し込み
フォーム

お申し込み： フォームご入力お願いします <https://forms.gle/XwqT1RrCNdJBbWrR8>

SSI車座の会の活動について

車座の会は、企業やNPOの方々がつい、社会的責任を果たす上での悩みや課題を共有し、組織や業界を越えた課題の解決や社会事業の創造について検討し、行動に移すための場です。車座の会では、業界や社会における企業についての認識が、多くの人が望んでいるはずの包摂的なものへと自律的に変化していくことを願い、対話と協働のなかで共感を得ながら、活動してまいります。

経済学の祖アダム・スミスが示したように、個人が共感力(他人の感情を自分のものとして感じる能力)をもっていることは、さまざまな行動から観察されています。現代では、共感力を持つ企業もあらわれています。SSI車座の会には、そういった個人と企業にあつまっていただいております。この輪は広がっていき、やがて社会全体を包んでいくものと信じています。